

感染症情報 8月8日～14日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①RSウイルス感染症	688例(堺市	90例)
②感染性胃腸炎	271例(堺市	39例)
③手足口病	115例(堺市	13例)
④ヘルパンギーナ	43例(堺市	0例)
⑤溶連菌感染症	39例(堺市	3例)

前週比36.8%減の1,222件の報告数であった。お盆を含むことを考慮に入れる必要がある。RSウイルス感染症が府下で41%減、堺市で前週149例→今回90例であった。堺市定点当たり7.84→4.74。感染性胃腸炎が府下で前週と比べ38%減、堺市で前週43例→今回39例であった。手足口病が府下では11%減、堺市で前回14例→今回13例であった。ヘルパンギーナが府下で2%減、堺市で2例→0例であった。溶連菌感染症が府下で19%減、堺市で7例→3例であった。インフルエンザが府下で前週21例→今回7例の報告があった。堺市では前週・今回とも0例であった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 7/25～7/31 **+140,365例**、累計1,371,134例(原文ママ)に、
8/1～8/7 **+140,002例**、累計1,511,133例(原文ママ)に、
8/8～8/14 **+121,347例**、累計1,632,465例(原文ママ)になっていた。

陽性率 7/27～8/2 253,012検査中、**139,265件**陽性、陽性率**55.0%**、
8/3～8/9 234,649検査中、**141,055件**陽性、陽性率**60.1%**、
8/10～8/16 182,658検査中、**116,282件**陽性、陽性率**63.7%**

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 7/25～7/31 **+11,941例**、累計は112,887例であった。
8/1～8/7 **+11,639例**、累計は124,526例であった。
8/8～8/14 **+10,392例**、累計は134,918例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21-22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・3/1・4・6・9・10・13・15・16・20・21・23-25・27・31・4/7・8・27・5/13・16・19・6/3で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では8/14までに133,826例)

陽性率 7/28～8/3 22,013検査中、**11,892件**陽性、陽性率**54.0%**、
8/4～8/10 18,886検査中、**12,117件**陽性、陽性率**64.2%**、
8/11～8/17 13,835検査中、**9,989件**陽性、陽性率**72.2%**であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。